



# 平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月8日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東

コード番号 6734 URL http://www.newtech.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)笠原 康人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888

四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無四半期決算説明会開催の有無: 無

百万円未満切捨て

1. 平成28年2月期第3四半期の業績(平成27年3月1日~平成27年11月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利:	営業利益		経常利益		利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	1, 702	24. 0	62	_	51	_	46	_
27年2月期第3四半期	1, 373	△6.3	△51	_	△62	_	△66	_

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	24. 04	_
27年2月期第3四半期	△34. 59	_

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第3四半期	2, 738	1, 054	38. 5
27年2月期	2, 733	1, 027	37. 6

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 1,054百万円 27年2月期 1,027百万円

#### 2. 配当の状況

年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期		第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭	
27年2月期	_	0.00	_	10. 00	10.00	
28年2月期	_	0.00	_			
28年2月期(予想)				10.00	10.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 平成28年2月期の業績予想(平成27年3月1日~平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	i i i i i	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2, 433	11.8	105	84. 8	90	110. 5	82	120. 2	43. 09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

#### ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計 方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

#### (3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 28年2月期3Q 2,081,000株 2,081,000株 27年2月期 ② 期末自己株式数 28年2月期3Q 164.195株 27年2月期 164.195株 28年2月期3Q 1,916,805株 1,916,805株

27年2月期3Q

③ 期中平均株式数(四半期累計)

# ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の 開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提と なる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関す る説明をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	4
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	Ę
(1)四半期貸借対照表	Ę
(2)四半期損益計算書	-
第3四半期累計期間	7
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、国内大手企業の業績は円安も一段落し、大手輸出関連企業の業績は堅調であるものの、第2四半期累計期間までの勢いはなく、緩やかに回復すると見られていた景気は足踏み状態が続いております。また、企業の設備投資も業種や地域によって景況感に格差があり、厳しい状況であります。

こうした状況の中、当第3四半期累計期間における、国内IT関連投資に関しても、前半は設備投資需要の回復により、前年に比べ増加傾向にありましたが、当第3四半期累計期間は前年並みに推移しております。

このような環境の下、当社ではOEM製品について、開発から販売部門までの一貫した組織の更なる強化により、新規OEM先の開拓、納入先の仕様に合わせカスタマイズされたOEM製品の開発により、受注獲得に努めてまいりました。一方、主力製品であるCloudyシリーズの容量拡大による売上高の拡大、プロミス・テクノロジー製の製品群販売強化及びサポート・サービスの充実に継続して取り組んでまいりました。また、小規模オフィス向けデスクトップ型NASソリューションの販売は順調に伸びております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,702百万円(前年同期比24.0%増)と大幅に増加しました。製品売上に関しては、OEM向けの製品(ミラー製品、小型NAS)の出荷は649百万円(前年同期比10.5%増)と順調に伸び、ストレージ製品の内、RAIDの販売はプロミス・テクノロジー製等の拡販により、319百万円(前年同期比26.7%増)と成果を挙げました。更に、NAS製品の出荷もCloudyシリーズが大幅な伸び(前年同期比42.0%増)により、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は、OEM製品と合わせ、全体で1,235百万円(前年同期比21.0%増)と大幅に増加しました。

商品売上は、ソリューション販売による付随的他社商品の売上が増加し264百万円(前年同期比67.8%増)と大幅増加となりました。

また、サービス売上は202百万円(前年同期比4.4%増)と微増でありました。これは、製品売上の伸びに伴う保守契約売上の新規契約は増加したものの、長期保守契約により、全てを当期の売上に計上できないことによるものであります。

一方、損益面につきましては、売上総利益率は前年並みの24.6%でありましたが、売上総利益額は売上高の増加により419百万円(前年同期比26.5%増)と増益であり、更に開発費等の削減による販売管理費の減少(前年同期比6.8%減)により、営業利益62百万円(前年同期は営業損失51百万円)、経常利益51百万円(前年同期は経常損失62百万円)、四半期純利益46百万円(前年同期は四半期純損失66百万円)となりました。

 m that the case of the factor							
期別	前第3四半	期累計期間	当第3四半	期累計期間	前事業年度		
自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日			年3月1日 年11月30日	自 平成26年3月1日 至 平成27年2月28日			
品 目 別	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
ストレージ本体	970	△4. 5	1, 193	23. 1	1,535	3.7	
周辺機器	51	△5. 4	41	△18.1	94	19. 4	
製品小計	1,021	△4. 5	1, 235	21.0	1,630	4.5	
商品	157	△18. 2	264	67.8	281	1.7	
サービス	194	△4.8	202	4.4	265	△3.9	

 $\triangle 6.3$ 

品目別の売上高は、次のとおりであります。

1,373

#### (2) 財政状態に関する説明

計

合

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して4百万円増加し2,738百万円となりました。変動の主なものは、現金及び預金の243百万円の増加、たな卸資産の110百万円の増加、売上債権の354百万円の減少等であります。

1,702

2, 177

3.0

24.0

負債は、前事業年度末と比較して22百万円減少し1,684百万円となりました。変動の主なものは、仕入債務の77百万円の減少、未払金の14百万円の減少、借入金(1年内返済を含む)の76百万円の増加等であります。

純資産は、前事業年度末と比較して26百万円増加し1,054百万円となりました。変動の主なものは、利益剰余金の26百万円の増加等によるものであり、自己資本比率は38.5%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の通期業績予想につきましては、平成27年10月1日付の「平成28年2月期 第2四半期決算短針 〔日本基準〕 (非連結) 」において公表いたしました業績予想に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
  - (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
    - ① 簡便な会計処理
      - 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

・固定資産の減価償却費の算定方法 定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によって おります。

・たな卸資産の評価方法 当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎と して合理的な方法により算出する方法によっております。

- ② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。

# 4. 四半期財務諸表

# (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前事業年度 (平成27年 2 月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 560, 657	1, 803, 72
受取手形及び売掛金	746, 862	392, 22
商品及び製品	60, 122	101, 91
仕掛品	51, 685	51, 90
原材料	134, 104	202, 27
前払費用	75, 288	83, 65
その他	2, 168	3, 21
貸倒引当金	△141	△14
流動資産合計	2, 630, 747	2, 638, 78
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	12,709	12, 02
工具、器具及び備品(純額)	12, 298	10, 23
有形固定資産合計	25, 007	22, 26
無形固定資産		
その他	2, 619	2, 43
無形固定資産合計	2,619	2, 43
投資その他の資産		
投資有価証券	51, 320	50, 84
関係会社株式	3, 000	3,00
差入保証金	19,859	19, 85
長期前払費用	1, 137	1, 09
投資その他の資産合計	75, 316	74, 80
固定資産合計	102, 944	99, 49
資産合計	2, 733, 691	2, 738, 27
負債の部		_, ,
流動負債		
買掛金	230, 461	153, 22
1年内返済予定の長期借入金	503, 167	480, 68
未払金	41, 964	27, 81
未払法人税等	2, 927	3, 94
製品保証引当金	22, 883	22, 69
未払費用	37, 213	24, 31
前受収益	283, 838	314, 91
預り金	5, 405	2, 71
その他	23, 054	1
流動負債合計	1, 150, 915	1, 030, 34
固定負債		,,
長期借入金	549, 585	648, 32
資産除去債務	4, 294	4, 35
繰延税金負債	1, 405	1, 09
固定負債合計	555, 285	653, 77
負債合計	1, 706, 200	1, 684, 11
지보니비 -	1, 100, 200	1, 004, 11

(単位:千円)

		(117.114)	
	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)	
純資産の部			
株主資本			
資本金	496, 310	496, 310	
資本剰余金	516, 925	516, 925	
資本準備金	105, 515	105, 515	
その他資本剰余金	411, 410	411, 410	
利益剰余金	90, 776	117, 696	
自己株式	△78, 265	△78, 265	
株主資本合計	1, 025, 746	1, 052, 666	
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	1,743	1, 496	
評価・換算差額等合計	1,743	1, 496	
純資産合計	1, 027, 490	1, 054, 162	
負債純資産合計	2, 733, 691	2, 738, 278	

# (2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)
売上高	1, 373, 053	1, 702, 680
売上原価	1, 041, 725	1, 283, 650
売上総利益	331, 327	419, 030
販売費及び一般管理費	382, 733	356, 674
営業利益又は営業損失 (△)	△51, 406	62, 356
営業外収益		
受取利息	174	183
受取配当金	15	15
為替差益	767	3, 605
その他	1, 820	101
営業外収益合計	2,777	3, 905
営業外費用		
支払利息	12, 502	12, 774
その他	1, 496	2, 257
営業外費用合計	13, 999	15, 031
経常利益又は経常損失 (△)	△62, 628	51, 230
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△62, 628	51, 230
法人税、住民税及び事業税	3, 744	5, 226
法人税等調整額	△66	△82
法人税等合計	3, 678	5, 143
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△66, 306	46, 087

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

- I 前第3四半期累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日) 当社は、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単ー セグメントであるため、記載を省略しております。
- Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日) 当社は、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一 セグメントであるため、記載を省略しております。